

あいちビジョン 2020
平成 26 年度版年次レポート

あいちビジョン 2020 2014-2016 実施計画

2014 年 9 月



はじめに

世界規模での大都市圏間競争が一層激しさを増す中で、高いポテンシャルを持つ愛知が大きく飛躍し、日本全体の発展をリードしていくためには、2027年度に予定されているリニア中央新幹線の東京-名古屋間の開業インパクトを最大限生かしながら、戦略的な大都市圏づくりを進めていかなければなりません。また、本格的な高齢社会への対応はもとより、南海トラフの巨大地震や環境・エネルギーリスクといった課題にもしっかりと対応していく必要があります。

こうした認識のもと、県では、リニア開業後の2030年頃を展望し、めざすべき愛知の姿を明らかにするとともに、2020年までに取り組むべき、12の重要政策課題や政策の方向性、さらには、尾張、西三河、東三河の3地域別に、めざすべき将来像や政策を明らかにした「あいちビジョン2020」を、2014年3月に策定いたしました。

県では、このビジョンの的確な推進を図るため、毎年度、年次レポートを作成し、政策の進捗状況や新たにに取り組むべき課題の把握などを行ってまいります。

ビジョンの推進初年度となる今回のレポートは、3か年の実施計画として、ビジョンに位置づけた政策の具体化の道筋を、県民の皆様に分かりやすくお示しするものとして作成しました。

県といたしましては、ビジョンの基本目標に掲げた「日本一の元気を暮らしの豊かさに」の実現に向け、ビジョンの着実な推進に努めてまいりますので、県民の皆様をはじめ、関係の方々の一層の御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

2014年9月



愛知県知事
大村秀章

目 次

年次レポートの作成趣旨

I 今後3か年の政策実施に当たっての考え方と取組の方向

めざすべき愛知の姿とその実現に向けた課題・取組方向	2
効率的・効果的な政策の推進	8

II 重要政策課題に対応する主要政策の実施計画

重要政策課題① 中京大都市圏 ～ 5千万人リニア大交流圏の西の拠点となる大都市圏に向けて

1 リニア開業効果を高める交通ネットワークの整備	10
2 国際交流基盤等の整備・機能強化	14
3 名古屋都心部等への高次機能集積	16
4 自立する大都市圏に向けた取組と中京都構想の推進	18

重要政策課題② グローバル展開 ～ 世界から活力を取り込める地域に向けて

5 県内企業の海外展開支援	20
6 グローバル市場の獲得と海外からの投資促進	22
7 海外とのパートナーシップの構築	24
8 グローバル人材の育成	26
9 海外からの人材獲得	28
10 多文化共生の推進	30

重要政策課題③ 産業革新・創造 ～ 日本の成長をリードする最強の産業県に向けて

11 付加価値の高いモノづくりの推進	32
12 自動車産業の高度化と航空宇宙産業の振興	34
13 健康長寿、環境・新エネルギーなど課題解決型産業の育成	38
14 立地環境の整備	40
15 多様な産業の創出・育成	42
16 中小企業・小規模企業者の振興	44
17 産業人材の育成	46

重要政策課題④ 農林水産業 ～ 競争力ある農林水産業に向けて

18 農林水産業の市場拡大・経営革新	48
19 生産性の高い農林水産業の展開	54
20 持続性のある農林水産業の発展	56

重要政策課題⑤ 文化・スポーツ・魅力発信 ～ 世界から人を惹きつける魅力ある大都市圏に向けて

21 現代芸術の創造発信拠点としての地位確立	58
22 全国・世界に打ち出せるスポーツ大会の育成・招致	60
23 地域魅力の磨き上げ・観光客の誘致	62
24 MICEの戦略的な誘致・開催	66
25 東京オリンピックの開催やリニア開業を見据えた観光振興等の検討	68

重要政策課題⑥ 教育・人づくり ～ 前向きに挑戦し、キャリアアップできる人づくりに向けて

26 前向きに挑戦できる人づくり	70
27 若者の課題解決能力や社会的自立ができる力の育成	74
28 円滑な就業・労働移動への対応	76
29 困難を抱える人へのきめ細かな支援	78

重要政策課題⑦ 女性の活躍 ～ 女性が元気に働き続けられる社会に向けて	
30 働く場における女性の定着と女性の活躍の場の拡大	80
31 女性の再就職・起業支援の拡充	82
32 ワーク・ライフ・バランスの一層の取組強化	84
重要政策課題⑧ 子ども・子育て応援 ～ 少子化の流れを変える社会に向けて	
33 安心・安全な妊娠・出産支援	86
34 すべての子ども・子育て家庭への支援	88
35 児童虐待・DVの防止	94
重要政策課題⑨ 健康長寿 ～ 「人生90年時代」を健康に生きられる社会に向けて	
36 生涯を通じた健康づくり	96
37 シニア世代の社会参加支援	98
38 地域医療の確保	100
39 支援が必要となっても安心して暮らせる地域づくり	104
重要政策課題⑩ 障害者支援 ～ 身近な地域で共に暮らせる新しい社会に向けて	
40 特別支援教育の充実	106
41 障害のある人の地域生活支援と療育支援	110
42 地域における就労支援の充実	114
43 障害のある人の活躍の場の拡大	116
44 社会全体で支える環境の整備	118
重要政策課題⑪ 防災・防犯 ～ 災害や犯罪に負けない、強靱な県土・安全なまちづくりに向けて	
45 災害から県民の生命・財産を守る強靱な県土づくり	120
46 安全・円滑に移動できる道路交通環境の実現と交通事故の減少	126
47 犯罪がなく安心して暮らせる地域社会の実現	130
重要政策課題⑫ 環境・持続可能まちづくり ～ 100年持続可能な次世代のまちづくりに向けて	
48 持続可能なエネルギー社会の構築	132
49 「環境首都あいち」の実現に向けた取組の推進	136
50 持続可能な集約型のまちづくり	140
51 社会資本の計画的・効率的な維持管理・更新、運用	142
III 地域別の主要政策の実施計画	
尾張地域	146
西三河地域	156
東三河地域	166
用語解説	176

作成趣旨

- 本県では、リニア中央新幹線の東京-名古屋間開業後の2030年頃を展望し、2020年までに取り組むべき重点的な戦略を明らかにするとともに、県内各地域の取組方向を示す「あいちビジョン2020」を、2014年（平成26年）3月に策定した。
- 「あいちビジョン2020」の推進に当たっては、毎年度、年次レポートを作成し、ビジョンに示されている政策の進捗状況や新たに取り組むべき課題の把握など、ビジョンのさらなる充実を図っていくとともに、社会経済の変化に応じたビジョンの点検、見直しなどを行っていくこととしている。
- ビジョンの推進初年度となる2014年（平成26年）度は、ビジョンに位置づけた政策の具体的な道筋を明らかにするため、2014年（平成26年）度から2016年（平成28年）度までの県の取組工程を示す3か年の実施計画を、年次レポートとして作成する。

構成

- この年次レポートは、以下の3章で構成している。

I 今後3か年の政策実施に当たっての考え方と取組の方向

「リニアを生かし、世界の中で存在感を発揮する中京大都市圏」をはじめ、ビジョンで示しためざすべき愛知の姿の実現に向け、当面する地域づくりの課題や3か年の主な取組方向などを明らかにする。

II 重要政策課題に対応する主要政策の実施計画

ビジョンで示した12の重要政策課題のもとに構成する51の政策の柱ごとに次の事項を明らかにする。

- ・ 3か年の取組方向
- ・ 具体的な取組・施策と実施計画
- ・ 取組・施策の展開イメージ図や政策に関連するコラムなど

III 地域別の主要政策の実施計画

ビジョンで示した尾張、西三河、東三河の3地域別の政策について、3か年の具体的な取組・施策とその実施計画を明らかにする。